

# 福岡県居住者の 熊本・鹿児島観光に関する調査 結果報告書

2010年5月  
株式会社ジーコム 生活行動研究所

Marketing & Development  
**G-COM**

## 1. 調査方法

弊社アンケートモニター「コムネット」に対するインターネット調査

## 2. 調査対象

福岡県在住の20歳以上の男女

## 3. 調査時期

平成22年5月21日(金)～25日(火)

## 4. 調査規模

350サンプル

### 【標本構成】

性	件数	構成比(%)
男性	175	50.0
女性	175	50.0
全体	350	100.0

年代	件数	構成比(%)
20代	70	20.0
30代	70	20.0
40代	70	20.0
50代	70	20.0
60代以上	70	20.0
全体	350	100.0

職業	件数	構成比(%)
会社員	127	36.3
公務員	15	4.3
団体職員	6	1.7
会社役員	6	1.7
商工自営	18	5.1
農林漁業	-	-
自営手伝い	2	0.6
医師・弁護士・税理士等	4	1.1
学生	12	3.4
パート・アルバイト	52	14.9
主婦専業	76	21.7
無職	26	7.4
その他	6	1.7
全体	350	100.0

未婚	件数	構成比(%)
未婚	100	28.5
既婚	250	71.5
全体	350	100.0

居住地	件数	構成比(%)
福岡都市圏	273	78.0
その他福岡県内	77	22.0
全体	350	100.0

### 【報告書の見方】

- ・本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- ・複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・報告書中の図表では、コンピューター入力の場合、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

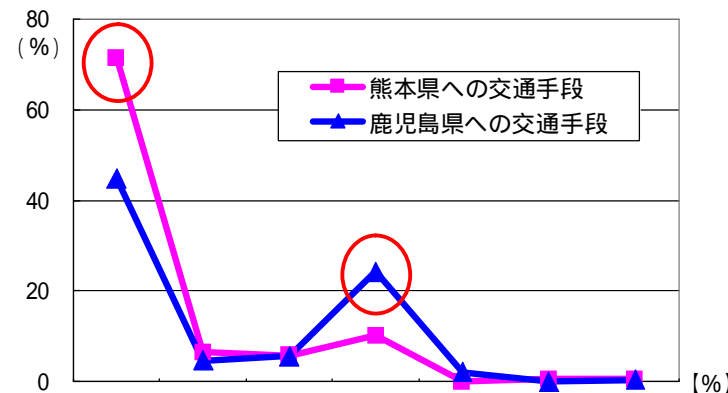
# 1. 観光・レジャー時の熊本・鹿児島への交通手段

熊本へは自家用車・レンタカー、鹿児島へはJRの割合が高い

観光・レジャー目的で熊本県・鹿児島県に行く場合の交通手段は、いずれも1位は「自家用車・レンタカー」(熊本71.3% / 鹿児島44.8%)、2位が「JR」(熊本10.1% / 鹿児島24.2%)であるが、3位は熊本が「高速バス」6.5%、鹿児島は「ツアーバス・貸切バス」6.5%となっている。熊本、鹿児島を比較すると、熊本は「自家用車・レンタカー」、鹿児島は「JR」の割合が高い。

・年代別でみると、熊本へは30代・40代・50代で「自家用車・レンタカー」、60代は他の年代に比べて「ツアーバス・貸し切りバス」の割合が高い。鹿児島へは、30代・40代において「自家用車・レンタカー」の割合が高い一方、「JR」の割合が低くなっている。

観光・レジャー時の熊本・鹿児島への交通手段【単一回答】



調査数	自家用車・レンタカー	高速バス	ツアーバス・貸し切り	JR	飛行機	オートバイ	その他
熊本県への交通手段	350	71.3	6.5	5.7	10.1	-	0.6
鹿児島県への交通手段	350	44.8	4.7	5.6	24.2	2.1	-

# 1. 観光・レジャー時の熊本・鹿児島への交通手段

観光・レジャー時の熊本への交通手段【単一回答】

		調査数	カー   自家用車・レンタ	高速バス	りツ   アーバス・貸し切	J R	飛行機	オートバイ	その他	行ったことがない
全体		350	71.3	6.5	5.7	10.1	-	0.6	0.6	5.2
性別	男性	175	71.8	6.8	3.7	10.6	-	0.9	0.8	5.4
	女性	175	70.8	6.3	7.7	9.6	-	0.3	0.4	4.9
年代別	20代	70	63.8	9.5	3.6	10.8	-	0.7	-	11.5
	30代	70	80.8	6.1	1.6	5.5	-	-	-	6.1
	40代	70	75.7	6.5	2.0	10.5	-	1.2	-	4.1
	50代	70	77.1	4.2	2.1	8.3	-	1.0	3.1	4.2
	60代	70	59.0	6.5	19.0	15.5	-	-	-	-

観光・レジャー時の鹿児島への交通手段【単一回答】

		調査数	カー   自家用車・レンタ	高速バス	りツ   アーバス・貸し切	J R	飛行機	オートバイ	その他	行ったことがない
全体		350	44.8	4.7	5.6	24.2	2.1	-	0.4	18.2
性別	男性	175	44.2	4.6	3.0	26.8	2.2	-	0.4	18.7
	女性	175	45.4	4.7	8.3	21.6	1.9	-	0.4	17.7
年代別	20代	70	28.7	8.0	2.9	26.0	-	-	-	34.4
	30代	70	54.3	7.1	0.8	18.8	0.8	-	-	18.2
	40代	70	57.1	1.6	3.2	16.2	0.8	-	-	21.1
	50代	70	47.9	2.1	5.2	28.1	4.2	-	2.1	10.4
	60代	70	36.0	4.5	16.0	32.0	4.5	-	-	7.0

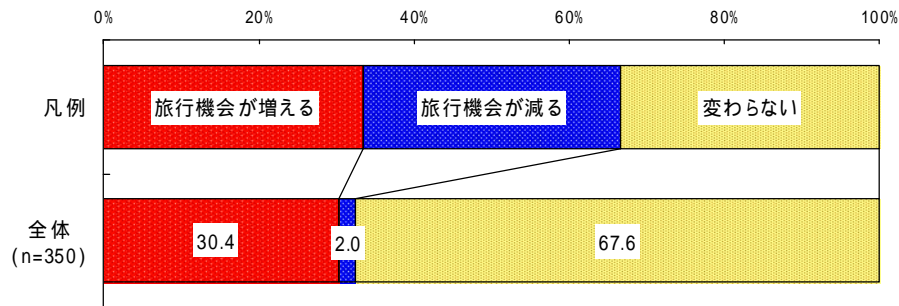
## 2. 九州新幹線の開業と熊本・鹿児島への旅行機会

「旅行機会が増える」割合は、熊本へは30.4%、鹿児島へは45.5%。いずれも20代の意向が高い

九州新幹線の全線開業による旅行機会の変化について、「旅行機会が増える」の割合は、熊本が30.4%であるのに対して、鹿児島は45.5%である。

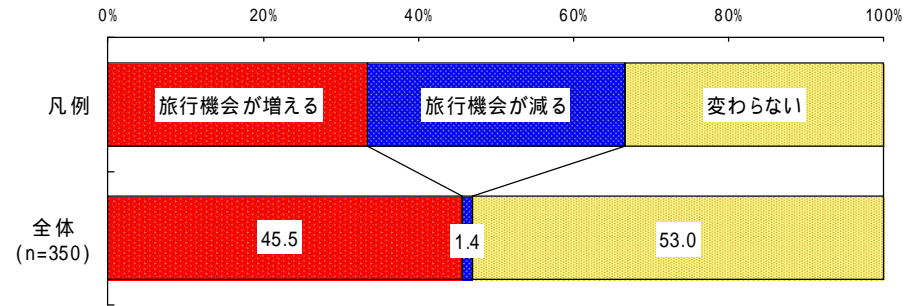
- ・年代別では、熊本・鹿児島ともに20代は他の年代に比べて「旅行機会が増える」の割合が高い。

九州新幹線の全線開業による熊本への旅行機会の増減【単一回答】



		調査数	旅行機会が増える	旅行機会が減る	変わらない
全体		350	30.4	2.0	67.6
性別	男性	175	30.4	2.4	67.2
	女性	175	30.4	1.5	68.1
年代別	20代	70	37.5	2.9	59.6
	30代	70	32.5	1.0	66.4
	40代	70	25.9	0.8	73.3
	50代	70	25.0	3.1	71.9
	60代	70	31.0	2.0	67.0

九州新幹線の全線開業による鹿児島への旅行機会の増減【単一回答】



		調査数	旅行機会が増える	旅行機会が減る	変わらない
全体		350	45.5	1.4	53.0
性別	男性	175	47.8	1.3	51.0
	女性	175	43.3	1.6	55.1
年代別	20代	70	56.9	-	43.1
	30代	70	40.1	1.0	58.8
	40代	70	43.7	-	56.3
	50代	70	37.5	4.2	58.3
	60代	70	49.5	2.0	48.5

### 3. 旅行機会が増加するエリア

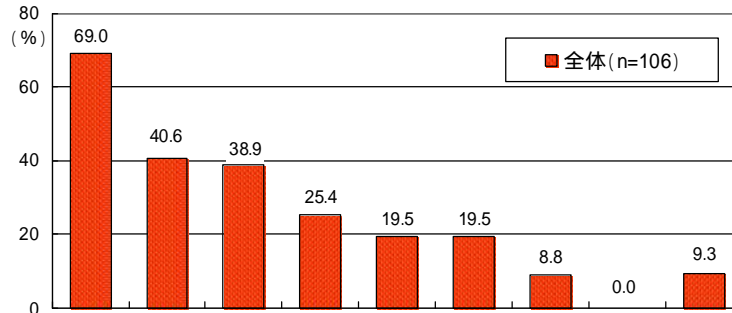
\* 熊本・鹿児島への旅行機会増加層限定質問

熊本は「熊本市周辺」、鹿児島は「鹿児島市周辺」と「指宿・枕崎」で旅行機会増加意向が5割を超えている

九州新幹線(鹿児島ルート)の全線開業に伴って旅行機会が増えるエリアは、熊本県内では「熊本市周辺」の割合が69.0%で最も高く、次いで「阿蘇・菊池」40.6%、「人吉・球磨」38.9%の順。鹿児島県内は「鹿児島市周辺」の割合が73.1%で最も高く、次いで「指宿・枕崎」58.0%、「霧島・始良」42.4%の順である。

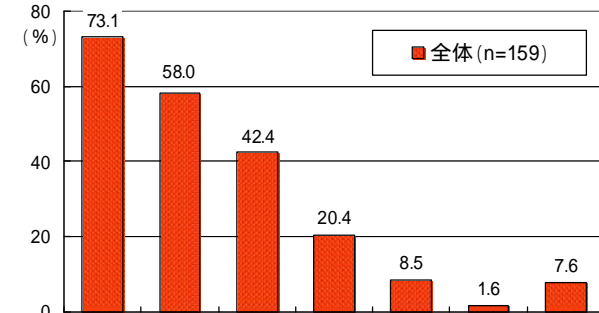
・性別でみると、男性は女性に比べて、熊本では「熊本市周辺」と「人吉・球磨」、鹿児島では「鹿児島市周辺」と「霧島・始良」の割合が高くなっている。

九州新幹線の全線開業に伴い旅行機会が増加するエリア(熊本)  
【複数回答】



	調査数	熊本市周辺エリア	阿蘇・菊池エリア	人吉・球磨エリア	天草エリア	山鹿・玉名エリア	八代・芦北・水俣エリア	宇城・上益城エリア	その他のエリア	わからない	
全体	106	69.0	40.6	38.9	25.4	19.5	19.5	8.8	-	9.3	
性別	男性	79.8	40.0	48.2	23.9	19.2	20.9	12.1	-	3.2	
	女性	58.3	41.2	29.7	26.9	19.7	18.1	5.5	-	15.4	
年代別	20代	77.1	32.3	27.0	28.8	21.3	21.3	19.4	-	7.5	
	30代	23	65.2	45.1	37.8	25.0	17.7	25.0	3.2	-	7.3
	40代	18	64.1	31.2	26.6	18.8	21.9	10.9	7.8	-	18.8
	50代	18	62.5	33.3	37.5	25.0	16.7	16.7	4.2	-	8.3
	60代	22	72.6	59.7	66.1	27.4	19.4	21.0	6.5	-	6.5

九州新幹線の全線開業に伴い旅行機会が増加するエリア(鹿児島)  
【複数回答】



	調査数	鹿児島市周辺エリア	指宿・枕崎エリア	霧島・始良エリア	鹿児島県内の離島(屋久島・奄美大島など)	大隈エリア	その他のエリア	わからない	
全体	159	73.1	58.0	42.4	20.4	8.5	1.6	7.6	
性別	男性	80.6	58.1	47.0	17.9	11.2	2.5	1.9	
	女性	64.8	57.9	37.3	23.1	5.5	0.7	13.9	
年代別	20代	83.7	52.9	40.5	26.7	11.6	5.2	6.2	
	30代	28	85.5	50.9	37.2	11.7	12.4	-	5.9
	40代	31	63.9	55.6	45.3	22.2	8.3	1.8	12.0
	50代	26	72.2	50.0	47.2	22.2	5.6	-	11.1
	60代	35	59.6	77.8	42.4	17.2	4.0	-	4.0

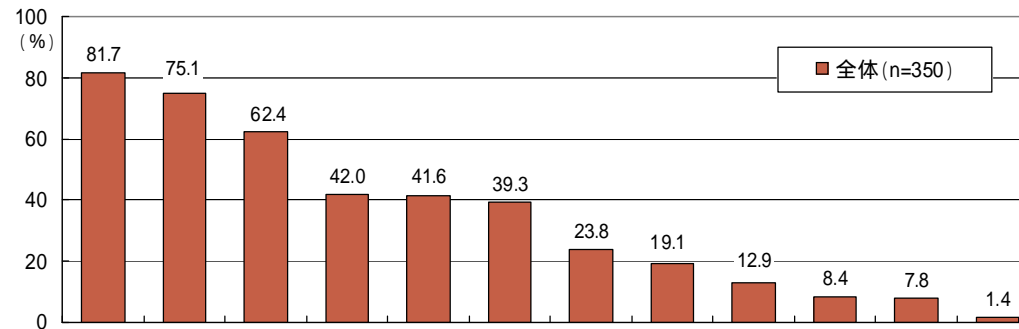
## 4.好きな旅行のタイプ

好きな旅行タイプは「食」「温泉」「自然観賞」。20代は体験型等のアクティブな旅行を好む傾向がある

好きな旅行タイプは、「食を楽しむ」の割合が81.7%で最も高く、次いで「温泉を楽しむ」75.1%、「自然観賞を楽しむ」62.4%、「街並みや生活文化を楽しむ」42.0%、「歴史や文化を楽しむ」41.6%の順である。

- ・性別で見ると、女性は男性に比べて「特産品等の買物を楽しむ」の割合が高くなっている。
- ・年代別では、年代が下がるにつれて「食を楽しむ」の割合が、年代が上がるにつれて「自然観賞を楽しむ」「歴史や文化を楽しむ」の割合が高くなっている。なお、20代は他の年代に比べて「祭りやイベントを楽しむ」「アウトドアを楽しむ」「体験メニューを楽しむ」など、比較的アクティブな項における割合が高い。また、20代・30代・40代は50代・60代に比べて「テーマパークやレジャー施設を楽しむ」の割合が高くなっている。

好きな旅行のタイプ【複数回答】



		調査数	食を楽しむ	温泉を楽しむ	自然観賞を楽しむ	街並みや生活文化を楽しむ	歴史や文化を楽しむ	特産品等の買物を楽しむ	テーマパークやレジャー施設を楽しむ	祭りやイベントを楽しむ	アウトドアを楽しむ	体験メニューを楽しむ	地元住民とのふれあいを楽しむ	その他
全体		350	81.7	75.1	62.4	42.0	41.6	39.3	23.8	19.1	12.9	8.4	7.8	1.4
性別	男性	175	79.7	73.3	64.3	39.8	43.5	30.5	23.4	19.5	14.5	7.8	8.1	1.9
	女性	175	83.7	77.0	60.5	44.3	39.8	48.1	24.1	18.7	11.3	8.9	7.4	0.9
年代別	20代	70	↑ 88.5	69.0	↓ 57.7	42.5	34.7	33.7	30.1	30.9	23.0	18.0	5.8	0.7
	30代	70	86.9	75.3	59.3	41.2	38.3	38.4	24.2	21.0	15.2	8.4	2.6	-
	40代	70	81.4	74.1	59.5	40.5	34.4	39.6	35.6	17.0	12.2	7.3	7.7	2.8
	50代	70	77.1	82.3	63.5	37.5	46.9	43.8	13.5	12.5	11.5	4.2	5.2	1.0
	60代	70	↓ 74.5	75.0	↓ 72.0	48.5	↓ 54.0	41.0	15.5	14.0	2.5	4.0	17.5	2.5

発行元：株式会社ジーコム 生活行動研究所

福岡市博多区古門戸町 2 番 4 号 K S コモンドビル 4 F

T E L 0 9 2 - 2 8 3 - 2 0 8 5

F A X 0 9 2 - 2 6 2 - 6 1 1 0

U R L : <http://www.gcom-net.co.jp/>

E - m a i l : [info@gcom-net.co.jp](mailto:info@gcom-net.co.jp)